

●トラック1

●背景:昇降口(朝)

(主人公、登校で昇降口に入ってくる)
(遅れて月葉が走ってくる)

ねッ！

(主人公、振り返る)

さっきすれ違った時に気付いたんだけどさ、
アタシ、月葉(つきは)。覚えてる？ 大宮月葉。

(主人公「え？ あの？」)

そう！ あの月葉！
ど～だ～？ びっくりした？ アタシがめっちゃくちゃ綺麗になっててさ♪

(主人公「マジで月葉？」)

疑うなっつーの！
月葉だよ月葉！
アンタの幼なじみの大宮月葉！

ほら、小学校中学年頃だっけ？
アタシ、引っ越しただろ？
で、最近両親がめっちゃ遠いところに転勤になったからさ、
アタシ、高校はジジババの家で暮らすつつってこっち戻ってきた笑
前の友達がたくさんいるから、
再会できるかな～って思ってたけど、
まさかアンタまでいるとはね～？

ねえ？ どう？
あの時、アンタがからかった男勝りはどこにも居ねーよ？
ふふん♪

ま、転校生ちゃんだからさ？ これからよろしくね～。
あ、そうそう。

今なら惚れてもいいよ？
アタシにさ笑

=====

●トラック2

●背景:男子トイレ(日中)

(トラック1から数日後)
(主人公、男子トイレに入る)
(立ち便器の前で立ち止まる)
(隠れていた月葉、背後から声をかける)

ほうほう。
それがアンタのチンポ～？
へ～……いいじゃん笑

おっと。騒がない方がいいよ。
逆に男子トイレに連れ込まれた～ってアタシが叫ぶから笑

てかさあ？
アタシ……アンタにからかわれたことず～～と覚えてる。
いや、根に持ってるつつた方がいいかな。
ふっ。

オトコオンナつつて……からかったの。忘れたとは言わせない。
だから、復讐してやる♪
これからアンタはアタシに惚れることになる。
アタシに惚れさせて、付き合いたいと思わせて……、
やりたいと思わせる……♪

アンタがぜったいたいほしい女になって、
アンタを突き放す……♪
それがアタシの復讐♪

ふう~~~~~。
はあああああ。

で、チンポ見たのはその一歩ってこと。
アンタに嫌な思い出、植え付けてやる♪
ま、覚悟しておきな。

表向きは友達として接してあげるからさ、
裏では……アンタも遠慮しないでアタシに向かってこいや。

チュツ。
じゃ、せいぜい震えて待ってな。
依存させてやる。
アタシにな♪

=====

●トラック3

●背景:体育倉庫裏(日中)

(トラック2の数日後)
(主人公、体育館裏でサボっている。階段に座っている)
(主人公も月葉も体育着姿)
(遅れて月葉がやってくる)

あ、居た居た。
なーに体育サボってんの～？

(月葉、主人公より下の段にしゃがむ)

(月葉、主人公の下半身に胸を乗せる)

どーんっ。

おっばい重いから台にさせて～。

はあ～～～……。

あ、用事思い出した。

なあなあ？ 聞きたいことあったんだけどさ？

いい？

いや、許可いらないわ笑

聞く。

アンタさ？ 童貞？

それ、すんごく気になって、昨日眠れなかったんだよね～。

(主人公「う、うるせえよ」)

ハア～？ なんだよその態度～。

てか、童貞だろ笑

態度でわかるわ笑

だって、勃起してんじゃん笑

アハハ笑

アタシの胸が乗って、チンポ我慢できなくなったか？笑

だっさ～笑

こないだ宣戦布告されてんのに、ふつー反応するかぁ？

童貞って見境ないんだなー。

はあ～……。

あ、そうだ。

ねえ？ こういうの経験ある？

これこれこれ～……笑

ズリズリ……ズリズリ～……。

体育着越しだけど……アタシのおっばい、柔らかいだろ～？

どーだ？ 昔からかった女のおっぱいにいじめられる感触はよお？

シシシ……笑

くっそ震えてんだけど……笑

ダサすぎて笑う……笑

ま、アンタは所詮アタシに捨てられる運命。

こうして……からかわれるだけの存在ってわけよ～……。

……あ、そーだ。

ねえ？ じかに見ていい？

どーせ体育サボんでしょ？

アタシも付き合ってやるよ笑

ダチのよしみってことで笑

(主人公「やめろって！」)

ハア？ なにがやめろだって～？

ナマイキなやつめ。

黙ってチンポ出せ。

シシシ♪

パンツにシミついてんだけど笑

やっぱ童貞だな～……反応しすぎ笑

ねえ？ なんで勃起したの？

(主人公「そ、そりゃあ……」)

なーに？ おっぱい？

抜いてくれるかもって思った？笑

(主人公「月葉、可愛くなってドキッとする……」)

は、ハア！？

アタシが可愛い！？

わ、わかってんじゃん？

ふうん？

……ま、まあ？ アタシが可愛いから、勃起しても仕方ないってこと、だよな？

わかってるわかってる……うん……。

……これ……収まんの？

(主人公「た、たぶん」)

へ、へえ……収まらないん、だ……。

なら、仕方ないな……。

アタシが抜いてやるよ！

好きになってもらうためだし？ まあ、仕方ないよね！

うん、そういうこと！

と、とにかく待ってろ！

んう……ツ、あ、てかおっぱい見るなよ！

感触だけ味わっとけ……！

すう……はあ……すう～～……。

や、やるぞ……！

(谷間に挟む)

んふうううう……っ。

熱々じゃん……ツ、てか、どんだけ硬くしてんだよ……ツ。

んう、ん……火傷したら、訴えるからな……っ？

はあ、はあ……っ、じゃ、じゃあ……ツ、

やる、からな……？

んうう……ツ、ん、ふうう、う……ツ。

ううう……ツ、ん、んうう、

こんなことやって、引かれないかな……。

ふうう、ん、ん……ツ。

どう？

アタシに惚れたくなっただけじゃない？

ふう、ふう、んん、んツ、こんなデカパイ味わえんの、

幼なじみだけだからな？

んうう、ん……ツ、
学年全員見てきたけど、んん、んっ、
アタシが一番おっぱいデカかったし……。

んんん、ンツ、ふう、ふう……んんう、
ツ、んう、んツ……どー考えても、思春期のチンポ驚づかみっしょ……？
ふう、んん、んう……ツ。

あう、んん、ん……ツ、てか、熱すぎ……。
んん、ん、どんどん熱くなってんだけど……。

ふうう、ふう、んん、ンツ。
なんだよその顔……笑
スゲえ浸ってんじゃん笑

(主人公が月葉を見る)

ちょっ！ 見んな見んな！
変態！
ったくう……っ。
付き合ってもねーのにおっぱい見ようとしてんじゃねーぞ？

(主人公「そっちは、チンポ見てるくせに……」)

んんう、ん、ハア？ チンポなんて別に見ても得ないじゃん。
んんん、ンツ、アタシが膣濡らすなら別だけど、
ふうう、ん、ンツ、

んん、ん、おっぱいと違って無価値ってわけ。
んう、たくっ、チンポとおっぱい、んん、ン、同じ価値だと思うなよな～？

ふううう、んん、ん……はあ、はあ……ん、ん……。
ふう、んん、ん……んくう、ん……。

おっぱいの価値、んん、ん、わかってないみたいだし？
んん、ンツ、もっと主張してやる♪
いくぞ？
おらおらおら～～。

ふう、ふう、ん、ん……ツ。
月葉ちゃんの最強Iカップで……んんう、ンツ、
雑魚チンポ、黙らせてやるぜ……ツ♡

ふう、ん、ンツ、はあ、はあ、んん、ん……ツ。
ふう、んん、ンツ、んくう、ん、ん……ツ！

ふう、んん、ん……ツ、はあっ、はあ……ツ。
シシシ……♪
どーだ笑
んう、ん、よだれ垂れそうなくらい、感じてんだろ？
んうう、ん、さあ、アタシを好きになれ……笑

んんん、ンツ、アタシにメロついて、ん、ンツ、
とろとろになって、はあ、はあ、んん、ンツ、

チンポごと、支配されちゃえ……ツ♡
ふう、ん、ンツ、んうう、ん……ツ。
ふう、ふう、んん、ん……ツ、
好きになれ……っ、好きになれ……ツ。
んうううっ、好きになりやがれ……ツ。

(主人公「ダメ……っ、出る……！」)

ふう、ふう……ツ。
ハア？ イク感じ？
んんん、ンツ、シシシ♪
じゃあイツちまえ♡

ほ～ら！
イケイケイケイケケツ！

チンポ溜まってんだろッ？ 出せ♪ チンポ出せ♪

はあ、はあッ！ んうう、んッ！

チンポ出してアタシを好きになれッ！

はあ、はあッ、ん、んッ！

男扱いしてきた女につ、はあ、はあッ、数年後、んん、ンッ、
おっぱいで支配される情けなさに……ッ、苦しめられちまえ……ッ♡

イケイケイケイケイケッ！

アタシを好きになれッ！

出せッ！ イケッ！ 精液出せッ！

(ぶっかけ射精)

ひゃッ！

うぷ！ くっっさ！

ふう、ふう……ッ！ 精液って、こんな臭いのかよ……。

んんぷ、んん、ん……ふう、ん……ッ！

でも……あ、アタシ、イカせたぞ？

アンタにとって、初射精の女でしょ？ でしょ？

好きになっちゃえば？

いいよ？

アタシにメロつけよ♡

精液ぶっかけたんだし……独占欲とか、湧いちゃうでしょ？

シシシ♪

=====

●トラック4

●背景:通学路(夕方)

(トラック3の数日後)
(主人公、別の女子と歩いている)
(少し歩いた後に足音停止)
(遅れて、女子が離れていく)
(主人公、歩き出す)
(遅れて、月葉が後ろから走ってくる)

お~~~~いッ！

(月葉、抱きつく)

なんでアタシ以外の女と帰ってたんですかぁ～？
こないだあんな激しいエッチした女はもう用済み～？
次はあの女とやりたいってかぁ～？

◇SE:振り払う

あっ、離れんなって！
ったく、ふざけんなよなー。
あれ誰？

(主人公「関係ないだろ」)

カンケーあるし！
……ま、いいや。
ほら、帰るぞ！

(月葉が先に歩き出し、遅れて主人公が並ぶ)

ほーんと……アンタって昔から女の扱い雑だよな。
アタシのこともそーだし……
近所のマミちゃんが告った時もそう！
アンタ、雑に拒否ったろ！
ほんと、学習しないヤツ……。

(主人公「なんでイライラしてんだよ」)

ハア？ イライラしてねーよ。

ざけんな。

……アタシはさ？

アンタのことをずっと考えてたんだよ。

引っ越した後……アタシ——

やっぱ無理。言わない。

(遅れて月葉が足を止め、振り返る)

どうしたの？ 急に止まって。

公園に用ある感じ？

(主人公「ごめん」)

は？ なんで謝んの？

(主人公「あの時、からかっちゃって……」)

……なるほど、ね。

今までの反省はできたわけだ。

……でも、許すわけないじゃん。

アンタが本気でアタシに惚れるまで勝負は終わらないんだ。

それはもう、この街でアンタを見かけた時から決まってる。

絶対にほかの女に寄り道なんてさせない。

アタシに惚れさせる。

(主人公「なんでそこまでしてこだわるんだ」)

は？ こだわり？

アハハ！ アンタ、自分がアタシにとって特別だーって思ってるの？

自認エッグ笑

アハハハハ！

でも～？

本音、教えとくわ。

アタシね？

あの頃、アンタのこと好きだった。

その上でからかわれた意味……よく考えとけよ。

どんな思いで、初恋のヤツを今日まで思ってきたのかをさ。

じゃーね。

=====

●トラック5

●背景:教室(夕方)

(トラック4の数日後)

(主人公、教室で予習をしている)

(遅れて月葉の走る音)

いた。

なーにやってんだ？

なにそれ？ 予習？

家でやればいーじゃん。

(主人公「いや、うちは……」)

なに？

(主人公「弟いるから」)

え？ 弟？

いたっけ？

(主人公「あの後産まれたんだ」)

へえ～！ アタシ知らない子か！
結構年離れてんじゃね？
いいな、会わせてよ笑

（主人公「やだ」）

ハア？ ケチ！
ったく～……。

（月葉、机をどかして主人公に跨がる）

勉強なんていいから——
アタシにかまえ♡

（主人公「ま、跨がんなって！」）

ハズいのか～？
いいじゃん。
勉強の復習より……アタシの過去の復讐、させろ♡

（月葉、腰を振る）

ほらほら～笑
またチンポおっ勃てちゃうぞ～笑
ほら、勃たせろよ～？
アタシの復讐は……これからだぞ～♡

ほら、どうしたの？
迫っちゃえば？
チューしちゃえば？
いいよ？ アタシに惚れれば、だけど。

ふいふい♪
して？ チュー♡
ほら、

チュ~~~~~。

(主人公「するか!」)

はあ~~? しろよ!

ヘタレがよお。

じゃあいいよ。

手え貸せ!

(主人公の手を胸に導く)

揉め♡

あーん♡

そうそう♡ 揉め揉め♡

んんん、ンツ、柔らかいっしょ?

こないだ一緒に帰ってた女より柔らかいぞ?

どう? 付き合いたくない?

揉めるよ? 付き合えばさ♡

んん、ん……ふう～……ん、ん……。

ほら、さっさと言えよ。

アタシを求めろ♡

付き合いたって言え……♡

好きって言え……♡

強がなくていいんだよ。

チンポ勃ってんだから……素直になれっつーの。

んう~~~~。

もう……!

めんどくさい男め!

許せない!

とつとと素直になれ!

勃ってるくせに勃ってるくせに!

(ペニスが出る)

ほら見ろ！ ビンビンじゃん！
アタシに興奮してんだよ！
好きって認めてんじゃん！ チンポが！
さっさと素直になれ！
舐めてやるからさ！

(舐めフェラ開始)

れろれろれろッ！
ちゅ、んん、ちゅ、れろ、れろ、れろれろれろッ、ちゅう！
ほら、ちゅううう、チュツ、れろれろ……ッ！

どう？ 舐められてひくついてんじゃん！
ちゅう、れろれろれろッ、ちゅ、チュツ！
さっさと惚れろ！

ちゅ、れろれろ、ちゅ、れろ、ちゅう、チュツ。
んむ、ちゅ、れろれろれろ……ぷちゅ、れろ、れろッ！
ちゅ、ちゅん、ちゅ……ッ！

童貞なんだから、ちゅる、ちゅう、チュツ、
さっさと好きって言えばいいんだよ。
ちゅ、んんん、れろれろ、ちゅんん、ちゅ……ッ！

ふう、んむ、ちゅ……れろれろ、ちゅんん、ちゅ……ッ！
ふう、んむ、ちゅう、ちゅ……ッ、ちゅう、ちゅ……ッ！
言え言え言え。

れろれろッ、ちゅう、ちゅ、れろ、れろッ、ちゅううッ。
さっさと言えッ、ちゅる、ちゅ……ッ！
アンタに惚れられる準備できてんだからさ。

ちゅ、んんむ、ちゅ、れろれろれろ、ちゅ、チュツ。
れろッ、ちゅんん、ちゅ、れろれろれろ、ちゅんん、ちゅ……ッ。

んん、ちゅ、れろ、ちゅ、ぷちゅう、ちゅ……ツ。

んう～～ツ、
アタシのテクで、ちゅう、ちゅ、まだ堪えるつもり～？
れろれろれろっ、ちゅうう、ちゅ……ツ。
マジ怒った……！

(啜えフェラに移行)

んむう～～～ツ！
ヂュズズツ！ ちゅっ、こうして、ぢゆる、ヂュツ！
口で、苦しめてやる！

ぢゅぷ、ぢゅう、ヂュツ、ズズズツ、んぷ、ぢゅう～～ツ！
ふう、ふう……んぷうう、ぢゅんん、ぢゅ……ツ！
ぢゆる、ちゅ、早く言えばラクになれるぞ～？

ぢゅう～～～ツ、んぷぷ、ぢゆる、ちゅ……ツ！
ラクになっちゃえよ♡
ちゅう～～っ、ちゅ、ぢゆるるる、ちゅ……ツ！

アタシ、ぢゅう、ヂュツ、告られてやっからさ♡
ぢゅう、ぷちゅ、ぢゆる、んんむうう、ヂュル、ヂュツ！
ズズズツ、ぢゅう、ちゅ、それとも、ぢゆる、ヂュツ！
我慢してりゃ、ぢゅう、ヂュツ、なんか、
もっとエロいことしてもらえとか思ってる～？

ぢゅう～～～ツ、ぢゅう、ヂュツ！
男ってそーいうこと考えそ笑
ぢゅう、ぢゅう、ぢゆる、ヂュツ、んむ、ヂュツ！
ズズツ、ちゅ、ったく、ぢゅう、ぢゆる、ヂュツ！

んぷ、ぢゆる、ちゅ……ま、いいわ。
ぢゆる、ぢゅう、ズズズツ、ちゅ、ちゅ……ツ！
イカせるまで、続けてやる。

ずずずつ、ちゅう～～ツ、んぷううう、ちゅ……ツ！
んぷうう、ちゅるんん、チュツちゅうう、チュツツ！
ふう、ふう、んんぷ、ちゅるる、ちゅんん、ちゅ……ツ！

(主人公「やばい、出る……ツ」)

は？ ちゅうう、ちゅ、出んの？
ちゅうるるる、チュツ、はやっ笑
ちゅうう、ちゅる、ちゅ……ツ！

ちゅぷううう、チュツ！
いいよもう……ちゅうう、チュツ、イケば？
ちゅう、チュツ、賢者タイムのアンタに、ちゅう、ちゅ、
好きって言わせてやる……ツ。

ちゅう～～～～～～ツ。
ちゅぷううう、ちゅるる、ちゅ……ツ！
んぷうう、ちゅんん、ちゅうう、チュツ！
ズズズツ、ちゅる、んん、ちゅ、ズズズ、ちゅく～～～つ、ちゅツツ！

イケイケイケ……ツ！
出せ、ちゅう～～～つ、ちゅ……ツツ！
ずずううう～～～～～～ツツ！

(口内射精)

ぷひゅツ！
んんぷううう、んんっ！ けほツ！
んんううう！ んぷ、ちゅんん、んぷう、ちゅ……ツ！

スゲえ出た……笑
んぷう、んツ！ 出し過ぎだろ笑
んん、ん……ツ、けほ！ んぷツ！んうう……ツ！
臭すぎい……ツ。

んぷう、んん、ん……ツ、ふう、ふう……。

んくう、んん、ん……。

ぷはあ……！

ふう、ふう……んんく、んう……。

飲んでやる笑

ごくツ、ごくつ……ごく……ツツ。

ぷはあ！

はああ~~~~……。

どーだ♡

アタシがイカせてやったぞ♡

まだ好きって言わねーの？

アンタって頑固だよな。

でも、その頑固さ……どこまで貫けんの？

アタシには、まだ秘策があんだけど～？

今日のために……サイキョーの武器、持ってきてんだからさ♡

=====

●トラック6

●背景:教室(夕方)

(トラック5の続き)

(フェラの後)

で、アタシからの提案ね。

……アタシとセックスしろ。

(主人公「は？」)

は？ じゃねーよ。
セックスをするっつってんの。
わかる？
せ・ッ・ク・ス！
あ、ちなみに、

じゃーん。
ゴム。今日のために買った。

(主人公「なんでだよ！ 嫌いなんだろう？」)

ハア～？
アタシがアンタを嫌い？
嫌いなんて言ってねーじゃん。
あのさ？ アタシがアンタを嫌いだから責めてるって思ってるわけ？

シシシ……。
ほんと、バーカ。

(ゴムの封を切る)

アタシの覚悟舐めんなよ。

(ゴムをつける)

こうやって……ゴムの付け方だって学んでんだから。
どどーん。着け終わったぞ～？
アンタに好きって言わせるために……、
さっきのフェラだって覚えたんだよ。
昔のアタシのために……アンタに好きって言わせる。
それだけで、アタシは十分。

さ、パンツにチンポ汁ついたら困るし……、
パンツ脱ぐわ。
じゃ、入れるからな。
んう……童貞、いただきまーす♡

ふう、ふう……。

(挿入開始)

んぎゅう〜〜〜〜……ツ！

うツ！ んう〜〜……ふう、ふう……っ！

は、入った……！

んうう、んっ……めっちゃ苦しいわ……笑

はあ、はあ……ツ。

(主人公「もしかして……処女？」)

んう、ん、あ、バレた？

はあ、はあ……んん、ん……ツ、

そう、アタシ……処女……笑

アンタが忘れらんなくて……ん、んツ、ズルズル、処女のままだった女……笑

でも……、

んん、ん、そんなんどーでもいい……ツ。

んう〜〜……っ、ふうう、んん、ん……ツ！

はあ、はあ……ツ、んぎゅ、う〜……んん、ん……ツ！

ああああ……すごい、引っ張られる……ツ！

チンポって、んん、ンツ、思ったより、引っ張ってくんのな……ツ。

んんっ、んん、はあ、はあ……ふうう、ふう……ツツ。

んん、ンツ、ギチギチに……張りつく感じ……ん、ん……ツ。

ふう、ふうう、んん、ん……ツツ。

んんん、ツ、ん、んっ、苦しいけど、たまんないわ……ツ。

ふうううっ、ふうう……ツ。

そーだ……。

んんう、ん……ツ、キス、してやるよ……笑

んぷうう、チュツ、ちゅツ、んん、ちゅ……ツ。

ぷちゅ、ちゅ……ふう、ふう、んんむ、ちちゅ、ちゅ……ツ。

ちゅう～～……んん、ちゅ……ふう、ふう……んん、チュツ。

アツ、スグえ跳ねてる……笑

ちゅむ、チュツ、んん、ちゅ、チュツ、ふう、ふう、んぷうう、ちゅ、チュツ。

あつ、んんむ、ちゅん、ちゅ……ツ。

ふう、んぷ、ちゅる、ちゅ、んん、ちゅ……ツ。

ふう、ふう、んぷ、ちゅ、アツ、ううう、んちゅ……ツ！

ぷはあ！

はあ、はあ……ツ、やばい……ツ、ごめん、イクわ……ツ！

(月葉のみ絶頂(1回目))

うううう……ツ！

あつ……ああ……ツ！

ふうう、ふう……つ！

やるじゃんか……つ笑

んうううツ、ん、でも、ん、ンツ、

アタシは、勝つことしか考えてない……ツ。

んんっ、んん、ンツ、ふうう、ふう、ん、ンツ、

アタシは、絶対イカせて、はあ、はあ……ん、ん……ツ、

アンタを虜にする……ツ。

んうう、んん、ふう、ふう、はあ、はあ……ツ、

あ、そうそう……。

ふう、ふう、んん、ンツ、おっぱいの時間だ……笑

ふう、ふう、んん、ん……はあ、はあ……ツ。

んんう、ん……ふう、ふうう、ん、ん……。

ほら、はあ、はあつ、吸え……♡

んんん、んくう、んん、ん……ふう、ん、ん……ツ。

はあ、はあ、んん、んく、ん……ツ、ふううう、ん……ツ。

んうう、ほらほらほら……ツ。

吸え……んん、んツ。

吸え♡

(主人公、胸を吸う)

んううう……！

そうそう……ツ！

あつ、んうう、ん……っ！

全部吸え♡

あああああ……♡

ふうう、んん、んツ！ ふう、んん、ん……ツ！

アツ、う～～～っ、んん、ん……ツ！

はあ、はあっ、サイコーの一言……ツ♡

ああっ、ん、ん……ツ、もう、やめどきわかんないくらい、

ふうう、ふうツ、気持ちよくなってきたわ……ツ♡

ふう、ふう、んんんツ、ん……ツツ！

はあ、はあツ、んう～～ツ、んんん、ん……ツツ！

はううう、ンツ、あああ、またイク……ツ！

(月葉のみ絶頂(2回目))

んうううう……ツ！

ううツ！ うくうう、んツツ！

はあ、はあ……っ、うくう！ ん、んううツ！

ふうう、ふう……ツ、

たまんない……ツ。

やっぱ、アタシのこと好きなんでしょ？

ふう、ふう、んん、ンツ、膣が、そう教えてくれてるぞ～？

ふう、ふう、んん、ンツ、

ま、アンタが欲しそう、だし……っ、
んん、ンツ、もっと、責めてやるよ……♡

んう〜〜〜……ツ！
こんなっ、ふうに……ツ！ んうう、んツ！
はあ、はあっ！ う〜〜ツ、んん、んっ！ ふう、ふう！

んん、ツ、あッ、んん、ンツツ！
そこっ、んう〜〜ツ、んん、んツツ！
チンポがッ、ああッ、すごい届く……ツツ！

んうううツ！ んんん、ンツ、んん、ん……ツツ！
ふう、ふう、んう〜〜……アッ！ うううう、んツツ！
気持ちよさ、エグすぎ……ツ！
アアアアッ、はあ、はあ……んんん、ん……ツ！

ぐう〜〜ツ、んん、ンツ！
ふう、ふう！ やばいつ、イクかも……ツ！
そろそろっ、んん、ンツ、アンタもイケよ……ツ！

んうう、なんでっ、アタシばっかイッてんだよ……ツ！
イケッ、んん、ンツ！ さっさとイッちゃえ……ツ！

はあ、はあ……んううう、ん……ツ！
アタシの膣でッ、んううううンツ、イケッ！
イッちゃええええええ……ツツ！

(同時絶頂(ゴム内射精))

んあああああ……ツツ！
アッ！ う〜〜ツ！ んんツ！ ンツツ！
はあ、はあ……ツ、ゴムの中で……クツソ暴れてるう……ツ！
ふう、ふう……んんん、ンツ……！

んう、ん……ツ！
ふううう、ん……ツ！

ふう～～、んう。

サイコーだったわ……。

ふはああ～……んんん、ん……。

ちょっと休憩……。

んん、んっ、あんなイクと思わなかったから、

んん、ンッ、一旦タンマ……。

んん、ンッ、あ、チンポは入れたままでいーよ。

気持ちいいし……んん、ん、アタシ……結構気に入った……♡

=====

●トラック7

●背景:教室(夕方)

(トラック6の続き)

(対面座位で跨がったまま)

ふう、ふう……んん、ん……。

んで、ふううう、ん……アンタはどう思った？

童貞を捧げた女って……忘れられない女じゃないの？

(主人公「俺に捧げて後悔ないのかよ」)

んう？ 後悔なんかないよこっちは。

んん、ん、言ってんじゃん……。

前は、好きだったって……。

ふううう、ん……だから、昔のアタシへの餞(はなむけ)つつーか……、

まあ、そんな感じ……。

処女は、気にしてない。

んん、んっ、ふううう、ん……で、そっちは？

(主人公「なにが？」)

アタシになにかないの？
言うこと。

いまだチンポ勃ってんだよ？
なんか思ってたきゃこーならないだろ笑

(主人公「……好きだよ」)

……は？
好き？

(主人公「好きって言った」)

……はあ～～。
どーしてそう、簡単に言っちゃうかねえ……。

言わないと思ってっから突っかかってんのにさあ。
性欲に流されすぎじゃない？
バカなの？
はあ……こんな結果で納得できるわけないだろ。

好きって言えば終わりだと思った？
違いよ！
アタシはな。心から惚れさせたいの！

こんな段取りなしで仕方なく言った好きって言葉、
信じるわけないだろ！
アタシの片思い、舐めんなよ！
まだ終わんない。
アンタが心から好きって言うまで終わらないからな。
覚悟しとけよ！

=====

=====

●トラック8

●背景:主人公の家・キッチン(夕方)

(トラック7の数日後)
(月葉はキッチンに立っている)

おーい。
なんで後ろに立ってんだよ～。
いま料理中なんだから大人しくしてなって。

(主人公「なんで料理してくれんの？」)

ん？
あー……。

アンタのお母さんがお願いしてきたからさ。
今日いないから、月ちゃん料理してって。

シシシ笑
家族公認だな笑
久しぶりに会ったのにおばさん、いまだアタシのこと可愛い可愛い言いやがんの。
あれ、ぜってーアタシとアンタ、付き合ってるって思ってるよ笑

つーことでアタシも骨抜きにするこの絶好のチャンス逃せねーし？
こうしてキッチンに立ってるってわけよ。

(主人公「料理できんの？」)

はあ～～？ 料理できるわ！
味噌汁ぐらいよゆーだし。
ほーら。さっさと座ってろって。

(少しの間)

(遅れて主人公が密着する)

お、おい……！

近すぎんだけど！

あ！ なにやってんだよ……ツ！

んうツ、おっぱい揉むな……！

ふう、ん、ンツ、なんだよ急に……ツ！

前は、マグロだったくせに……！

ふう、ふう……ん、ん……ツ、

この――

(月葉、お尻をペニスに押しつける)

シシシ……！

はあ、はあ……ふううう、ん……。

どーだ？ 擦りつけられて……悶々すんだろ？笑

んう、アタシはやられっぱなしじゃねーの。

んう……黙って待ってろっつーの。

ふうう、んん、ん……ふう、ふう……んん、ん……。

ふう～……んん、ん……。

ん？ もう終わり？

ん？ ん？

なにやってんの？

え？ チンポ？

(ゴムの封を切る)

ちょっと待て！

なんでゴム持ってるの？

(ゴムをつける音)

嘘っ？ ここでやるつもり？

え……アタシを求めんの？

いいの？ アタシだよ？

お、おい……ツ。

んう……ツ！

あっ！ 硬ッ……！

ふう、ふう……ツ、やばい……ううう、ん……ツ。

(挿入開始)

うううううう……ツツ！

あっ！

あああっ！

なんで、ここでやんだよお……！

ああああ……ツ！

んうう、んっ！ はあ、はアツ！ んう～～ツ、んツ！

はあ、はあっ、料理してる場合じゃない……ツ！

んうう、んツ、せっかく作ってやったのに、

ふうう、んん、ん……ツ、

冷めて不味くなったら、アンタのせいだからな……ツ？

ふう、ふう、んん、ん……ツ！

はあ、はあっ、ううう、ん、んうう……ツ！

ひゃあ！ アツ、う～～ツ、ん、ん……ツ！

けっ、結構動けんじゃん……ツ！

ああああ……ツ！

んう～～ツ、んん、ん……ツ！

ふう、ふうツ、んぎゅ！ ううううツ、ん、ん……ツツ！

ふう、ふう……ツ！

揉まれてツ、ハメられて、ああツ、んん、ん……ツツ！

アタシ、めちゃくちゃになってるわ……ツ！

んううう、ん……ツ！

ふう、んん、んく、ううう、ん……ツ！

はあ、はあッ、んうううッ、ん……ツ！

ふう、ふう、んん、ん……ツ、ふう、ふう、んん、ん……ツ！

はあ、はあッ、ちなみにッ、

はあ、はあッ、先にイッた方が負け……ツ。

んん、ンッ、ふう、ふう、ん、ンッ！

負けたら、んッ、んん、ンッ、一週間、相手のことだけ考えてオナる！

シシシ♪ そーしたら、

ん、ンッ、アタシを心から好きになるじゃん？

はあ、はあッ、ん、ンッ、ま、そーいうことでッ、

先に、イッちまえ……ツ！

ひゃあああああッ！

な、なんだよいきなり！

ズル！ それズルいぞ！

んう〜〜ッ！ アアッ、ああッ、はあ、はあッ、んうう、んううッ！

中が挟れるッ！ う〜〜ッ、んん、ん……ツ！

アアッ！ 摩擦エグいい！ う〜ッ、んん、ンッ！

はあ、はあッ、んぎゅッ、うう、んツツ！

待てッ、あああッ、アタシがイッちゃう……ツ！

ふう、ふう……んんッ、んん、んッ！

はあ、はあッ、ンギユッ、う〜〜ッ、んん、ん……ツ！

イクのは、そっちの方だろ……ツ！

はあ、はあッ……ツ、イケ！ チンポイッちゃえ！

はあ、はあ……ツ、んんッ、ううう、ん……ツツ！

う〜〜〜……んううう、ん……ツ！

アアアッ、アタシッ、うぎゅ、ううッ！

い、イク……っ！
んうう、ンツ！ せめてッ、マンコで、チンポを搾る……ツ！

んう……ツツ！
アアアッ！ いいいいッ、イク……ツ！
んぎゅうう……ツツ！

(同時絶頂(ゴム内射精))

んぎゅうううううッ！
うッ！ んう……ツ！
はあ、はあッ！ ど、どうだッ？
そっちが先につ、イツたでしょ？

はああ、はあッ、んぎゅう……ツ、ううう、ん……ツ！
はあ、はあ……んん、ん……ツ！

(ペニスを抜く)

んぐうう……ツ！
はあ、はあ……ツ！

はああああ……。
なんで終わろうとしてるわけ？

(月葉、主人公の手を引いてリビングへ)

●背景:リビング(夕方)

(ソファの前で立ち止まる)

ほら、寝ろ！
次はアタシのターン。

(月葉、ソファに寝る主人公に跨がって騎乗位に)

責めてやる。

(ゴムを外す)

ゴムなしで♡

ふう～……んう、じゃあ、入れるね？

(挿入開始)

んぎゅうううう……ッ！

んうう！ はあ、はあ……ッ！

は、入ったわ……ッ！

生……めっちゃ熱い……笑

(主人公「なにやってんだよ！」)

んう、なにして……生で入れたただけだけど？笑

んんん、んっ……次は、アタシのターンだ♡

んう～～～～……ッ！

はあ、はあッ、ん、んっ、さっきのは同時ッ、

ん、ンッ、なら、次はアタシが、イカせる……ッ！

ふう、ふう、ん、ンッ、アンタの不甲斐ない腰振りのせいで、

んんん、ンッ、アタシが本気出さなきゃいけないったんだから、

はああ、はああッ、遠慮せず喘ぎまくれよな……ッ！

はあ、はあ……ッ！

全部っ、アタシが支配してやる……！

んぷううう！ チュッ！ はあ、はあッ、んん、ちゅ！

んんん、チュッ！ うぷうう、んん、チュッ！

気持ちい……ッ！

んむううう、ちゅ、チュッ！

ほら、イツちゃえよ……ッ！

ちゅん、ちゅッ！ ふう、ふう、んむ、チュッ！

ふう、ふう、んんむ、ちゅ……ツッ！

ほら、手も貸せッ。

んむううッ！

チュッ！ アッ——んぷうう、んん、チュッ！

ちゅん、あつ、うん、ちゅ！

そう、んんむ、チュッ、素直に、求めときゃいーんだよ。

ちゅう、はあ、はあ、んむうう、んん、ちゅッ！

ふく、んむ、ちゅん、チュッ！

はあ、はあ……んぷうんう～～……ちゅう、ちゅ……ツッ！

ふう、ふう……んん、チュッ！

あああ、そこ、濡れる……ッ！

ちゅう、チュッ！ あん、ちゅうん、チュッ！

ふう、ふう、んんむ、ちゅ……ツッ！

んんん、チュッ！

はあ、はあッ、ちゅん、ちゅ……ツ、あぷ、んん、チュッ！

アッ、んむ、ちゅ！

さあ、んん、チュッ、イケ……！

アタシ抜きじゃ、生きられない身体になれ……ッ！

ちゅんんむ、ちゅ、ちゅるッ、はあ、はあッ！

んんん、ちゅッ！

ぷはあ！ はあ、はあ……ッ！

見てなさい……ッ！

はあ、はあ、はあ、はあ……ッ！

アタシの……マジセックス……ッ！

んんううう～～～～……ツッ！

はああ、はあッ！ んぎゅう！ んうう、んツッ！

んうう、ンツ！

はあ、はあっ、んんん、ンツ！

ふう、ふう！ んう～～ツ、んん、ンツ！

はあ、はあッ、んぎゅツ！ う～～ツ、んん、んツツ！

イケ……ツ！ アタシでイケ……ツ！

んううううツ、んツ、はあ、はあっ、ほら、さっさとお……ツ！

また、ツ、アタシもイツちゃうじゃんか……ツ！

ああああッ、んう～～ツ、んん、ん……ツ！

んぎゅっ、ううう、んんんツツ！

ふう、ふく！ んう～～ツ、んん、ん……ツツ！

(主人公「出る……ツ」)

んんんん、ンツ、出んのツ？

OK……っ、はあ、はあ……んう～～ツ、んん、ん……ツツ！

出せ♡ 中出しでいーぞ♡

はあ、はあっ、んう～～ツ、んん、ん……ツツ！

ふう、んんう～～ツ、んん、ん……ツツ！

はあ、はあ……んううう、ん……ツ！

出せ……ツ、アタシでイケ……ツ！

アアアアッ、んう～～っ、アタシもっ、限界……ツ！

う～～ツ、イク……ツ！ んぎゅう～～～～ツツ！

(同時絶頂(中出し))

あああああ……ツ！

アッ！

はああ、はあ……ツ、出た出た出た……ツ笑

んう～～ツ、ん！ 中出しッ、させちった……ツ！

ふうう、んぎゅ、う～～ツ、ん……ツ！

はあ、はあッ、んう～……んん、ん……ツ！

そんな顔すんなって……笑
はあ、はあっ、んん、ンツ、いいじゃん……中出し……笑
男の理想だろ？笑

んうう、しょ……。
アタシも、サイコーの気分だから……気にしてない笑
で……どう？
惚れた？ 心から笑

(主人公「なあ」)

なに？

(主人公「デート、しない？」)

は？ で、で、で、デート……？
うそ？ マジ？

あ……。
じゃ、じゃあ……。

する？
デート……。
あ、アンタが惚れるかもしれないしね？
うん……。

な、なんかくすぐったいなコレ……。
アハハ……ちょっと……ドキドキしてきた……。

=====

●背景:校門前(夕方)

(トラック8の数日後)
(月葉が校門前で待っている)
(遅れて主人公がやってくる)

あ、こっちー。
き、来たじゃん……。
ここここ、こっちは……30分前から待ってた……！

(主人公「電話してくれよ」)

で、電話……？
いいい、いやっ、だ、だって……！
緊張して……！

(主人公「なんで？」)

アタシ……で、デート、初めてなんだわ……！
女とはあるけど……おおお、男とは、がちで初めて……！
じゃ、い、行こっか……。

●背景:カフェ(夕方)

(主人公と月葉、カフェにいる)
(テーブルにアイスコーヒーがある)

あああ、あのさ……。
アタシにデート申し込んだけど……後悔、してない……？

ぶっちゃけ、見かけ倒しだし……、
ほっ、ほら……！
テンパって、ろくに会話できない……！

(主人公「幼なじみなんだから緊張しない」)

い、いや、ふざけんなって……！
幼なじみだろうと緊張はするもんだっつーの……！

はああああ……。
緊張するう……。
なんでエッチよりデートのが緊張すんだよ……ったく……。

(遅れて月葉、アイスコーヒーを飲む)

ススス……。
はあ……。

でも、ぶっちゃけさ。
アンタが最初のデートでよかった……。
まだ勝負は終わったつもりないけど……。
初恋だった男に誘われるってさ……クツソドキドキする……。

あの時誘われてから、
ずっとデートばっか考えてた……。

エッチよりも……デートのことばっか、考えてた……。
はあ……ちょっとラクになつてきたかも。
これからも、アタシに付き合えよ？

デート。
アンタと一緒になら楽しいし♪
な♡

=====

●トラック10

●背景:保健室(日中)

(トラック9の続き)
(月葉、ベッドに寝ている)
(主人公、看病にしている)

看病しに来てくれたんだ～。
あんがと。
いやー……まさか倒れるとは思わなかったわ。

(主人公「大丈夫なのか？」)

うん。ヘーキ。めっちゃ寝たし。
でもメイク落ちてっから顔は見んな笑
はあ～～……。
あ、待って……。

マスカラ落ちたっばい。
さっきの訂正。
目、見てくんない？

(主人公、顔を近づける)

……残念、嘘でした一笑

(月葉からキス)

ぷちゅうう、チュツ！ んんむうう、チュツ！
ふう、ふう、んん、ちゅん、ちゅっ、ぷちゅ、ちゅツ、んんむ、チュツ！
ちちゅくうう、んん、ちゅ……っ、ふう、んんむ、ちゅ……ツ！

シシシ♪ ねえねえ？
さっきさ～？
アタシ、イケメンの先輩に声かけられちゃった～。

もうアンタとはいいかも。
復讐、もうおしまーい。

だって、次の恋に進めればどーでもいいでしょ？
ほら、おしまいおしまい。

今までありがとなー。
アタシ、次の男と幸せになるわ♪

(主人公からキス)

んむう！？
チュツ！ うう～～っ、ちゅうんんん、チュツ！
あぷッ！ んんむ、ちゅんん、ちゅ！ うぷ、んんんむ、チュツ！
お、おい！ やめろつつってんの……ッ！

ちゅうう、ちゅ！ うぷ、ちゅ、んんむ、ちゅ！
やめろってば……ッ！
んんんん、ちゅ！
クソっ、んむ、チュツ、こうなったら、

ちゅん、チュツ、仕返しだ……ッ！
ちゅうううう、チュツ、んんむ、ちゅう、ちゅ……ッ！
はあ、はあ、勃起してるくせに、んッ、んん、ん、
アタシに仕掛けるなんてっ、2年くらい早いわ……ッ！

んうう、ンッ、オラ、イケ……ッ！
はあ、はあっ、んんむ、ちゅ、チュツ！
さっさとイツて、んんむ、ちゅっ、痴態晒しちゃえ……ッ！

ぷちゅうう、ちゅん、ちゅうう、チュツ！
ふう、んんむ、ちゅん、ちゅッ！
ふう、ふう、んんむ、ちゅ、ちゅうううッッ！

(主人公、月葉のスカートに手を入れる)

お、おい……ッ！
んんむ、ちゅう、ッ、ちゅッ！

(膣に指挿入)

んああああ……ツ！

ちゅう、チュツ、ふう、ふう、んんむ、ちゅ……ツ！

うううううツ！

うんん、ンツ、ちゅ、チュツ！

ったく、ううう、んツ、上等じゃん……ツ！

ふう、ふう、んんむ、ちゅう、チュツ！ ふう、ふう、んう、チュツ！

やっぱアタシら、んんむ、ちゅ、チュツ！

こうじゃなきやな……ツ！

んんむううう、チュツ！ ふう、んんぷ、ちゅんん、ちゅ……ツツ！

アッ！ ぷちゅ、ちゅんん、チュツ！

はあ、はあつ、んん、ちゅう、チュツ！ ふう、ふう！

んぷツ、ちゅ……ツ、ぷちゅう、ちゅつ、あつんん、チュツ！

てか、なんで迫ったんだよ……ツ。

ちゅうう、んん、チュツ、ふう、んむ、チュツ！

アタシがイケメンと付き合うの、そんなにいや？

ちゅうう、チュツ！ んむ、チュツ、俺で処女捨てたくせにつて、

んん、チュツ、嫉妬してんの？

ぷちゅう～～つ、んん、チュツ！

ふく、ふう、んんむ、ちゅツ、んんん、ちゅ……ツツ！

ふう、んんぷ、ちゅつ、んん、ちゅ……ツ！

はあつ、はあつ……！

あああ～～……ツ！

んううう、ンツ、ふう、ふう……つ！

んんんん、ンツツ。

はあ、はあ……んん、ン……ツツ。

ふう、ふう、んん、ん……ツ！ んくうう、ん……ツ！

やばい……ツ、んう～～～……ツ！

はあ、はあっ、んん、ンツ、イクかも……ツ！

(月葉のみ絶頂(1回目))

んくうう……ツツ！

アツ！ はあ、はあっ！ う～～ツ、んん、んツ！

ふう、ふう……っ、雑魚イキ、しちゃった……ツ！

はあ、はあっ、舐めんなツ、んうう、んツ！

アタシだって、ううう、んっ、イカせられる……ツ！

ほらっ、イケ……ツ！

んううう、ンツ！ チンポも、雑魚イキしろ……ツ！

ふう、ふう！ んうう、んツツ！

はあ、はあっ、んう～～ツ、ん、んっ！

(主人公「こっちも仕掛ける！」)

んううツ、ん！ ちょっと！ そ、そっちが早くすんのはナシ！

あああああ……ツツ！

んう～～ツ、んんん、ん……ツツ！

はあ、はあ……んううう、ンツツ！

くう～～ツ、イツちゃう……ツ、こ、こんなっ、すぐう……ツ！

(月葉のみ絶頂(2回目))

うううううううツ！

アツツ！ う～ツ、んん、んっ！

はあ、はあ……ツ、なんでっ、そっちがイカないの……ツ！

はあ、はあ……ツ。

んんんっ、んツ、ふう、ふう……ツツ！

アタシが……責める……っ！

んぷうう！ ちゅっ、んんんツ！

イツちゃえ……ツ！ ちゅうんんん、チュツ！

アツ、んぷいぷ、ちゅんん、ちゅツ、んん、チュツ！

はあ、はあっ……ぶちゅ、んうう！
あああッ、ううう、んッ！
イケ……ッ！
はあ、はあ……っ、んん、ん……ッッ！

ちゅぶう~~~~ッ、んんむ、ちゅ……ッッ！
チュッ！ んんん、ちゅ！ イケッ、んんん、チュッ！
ふう、ふう、んんむ、ちゅ！
イケッ、んう~~~~ッ、ちゅ……ッッ！
ああッ、んん、はあ、はあっ、アタシも……っ、ううう、んッ！
ま、またっ、イク……ッ！

う~~~~ッ、んん、んむ、ちゅうう！
いぐう~~~~~ッッ！

(同時絶頂(ぶっかけ射精))

あ……ッ！
ううう、ンッ！ かかった……ッッ！
アッ、はあ、はあっ、んん、ん……ッ！
ふうう、ふうう……ッ！

うううッ！
んうううッ、ん、ん……ッ、
アタシはさ……からかうためにキスしたけど……、
アンタはなんでキスしたの？

……嫉妬？
ふいふい。
なら……そろそろ、決着つけるか……♪

=====

=====

●トラック11

●背景:保健室(日中)

(トラック10の続き)
(手マンと手コキでイカせた後)
(主人公「離れてくれない？」)

は？ ううん、離れないけど？
ふふ。だって、元々アンタをおびき出すために倒れたふりしたわけだし笑

(主人公「マジで？」)

マジだよマジ。
ほら、ベッドの上に来い♡

(主人公、月葉に引っ張られてベッドに乗る)

決着って言ったじゃん。
それに、さっき教えたろ？
イケメンに呼び出されたって。
あれ、マジだから。

この後、教室で……たぶん告られる。
アタシのこと好きって、友達越しに聞いてるし。
……アンタはどうしたいの？

(主人公、月葉の股ぐらに入る)

なに？ あ、入れるつもり？
んう……いいよ。
答え、聞かせて……♡

(挿入開始)

んう~~~~……ッ！

(根元まで挿入)

アッ！ ああっ、はあ、はあ……ツ！
やっぱ、気持ちいい……ツ！
んう、ンツ、んんん、ンツ……。
んんう、しょ……。

はあああああ♡
ふう、ふう……んん、ん……。
突いてよ……♡
アンタの気持ち……査定してあげる♡

んううううツ！
ふうう、ンツ、ンツ、はあ、んん、ん……ツ！
力強いな……っ、あああ……んん、んツ！
ふう、ふう……んん、ん……ツ！

はあ、はあっ、んぎゅツ、んう～～ツ、ん、んうう……ツ！
はあ、はあ……ん、ンツ、気持ちいい……ツ！
これ、アンタの気持ち？

はあ、はあ、んん、んっ！ このツ、硬くて熱いのが、
んん、ンツ、アンタの、本音？
ふうう、んん、ンツ！ はあ、はあっ、んう～～ツ、んん、んんツ！

ふう、ふう！ んう～～ツ、んん、ん……ツツ！
気持ちいい、んん、ンツ、んん、ん……ツ！
でも、これじゃあ、まだまだツ、ん、足りないんじゃない？

ふう、ふう、んん、ンツ、はあ、はあ……っ！
ほら、チンポだけでいいの？
んう～～ツ、んんん、ンツ、はあ、はあ……ツ、んう～～ツ、んん、ん……ツツ！
チンポだけで、んんうう、んツ、アンタの気持ち、伝えられんの～？

ひゃ！ んう～～ツ、ん、んっ！

そうそうっ、んん、ンツ！ 胸揉んで、責めちゃえ……ツ！
はあ、はあっ、んう～～ツ、んん、ンツ！
アタシは、んん、ンツ、簡単にイカねーんだから……ツ♡

(主人公「雑魚だろ？」)

ふう、ふううツ、ん、ンツ、ざ、雑魚じゃねーだろ……！
んうう、ンツ、ふう、んん、ん……ツ！
はあ、はあ……んうう、んう～ツ、んん、ンツ！
はあ、はあっ、んう～～ツ、んんんっ、あッ！ ううう、んツツ！

アタシはっ、全然う……ツ！
ほ、ほら！ そっちだって、んう、ん！ チンポ、めっちゃひくついでる！
んう、ンツ！ アタシより感じてんだ！
ん、ツ、んう、はあ、はあっ、んうう、ん……ツ！

ほら、イキたいならイケば？
んう、ンツ、はあ、はあッ、ん、んうう、ん……ツ！
う～ツ、んん、ん……ツ、はあ、はあ……ん、ん……ツ！
アタシの中で……ツ、歓迎してやるわ……ツ♡

ひゃあああ……ツ！
あああああッ！ う、ツ、んう～～ツ、んぎゅうううツ！
はあ、はあッ！ んう～～ツ、ううう、んツ！
ふう、ふう、んんん、んツツ！
イケばっ？

んうううツ、んん、はあ、はあッ！
イツちゃえ……あああッ、んん、ンツ！
出せ……ツ、う～ツ、んん、んっ！
アンタの気持ちはッ、はあ、はあッ、子宮に出さなきゃ理解してやんないッ！

んううツ、んうツ！
はあ、はあッ！ んう～ツ、んんっ、んツ！
イツて！ イケッ！ 命令ッ！
はあ、はあッ、中出ししろ……ツ、んう～～～～ツツ！

(同時絶頂(中出し1回目))

あああああ……ッ！

う～～ッ、んんん、んっ！

はあ、はあッ、んう～～ッ、んん、んッッ！

はあ、はあッ、んう～～ッ、んん、んんううッッ！

シシシ……ッ♪

自分の意思でッ、出したな……笑

はあ、はあッ、それが、アンタの気持ち？

んうッ、ん、ンッ、前に、付き合おうとしてきたけど、
んんん、これってさ……はああ、はあ、んん、その……、
そーいうことで、いいの……？
そういうこと、なら……もう一回、気持ちで——

ひゃああ！

あッ！ マジッ？ んうううううッッ！

あああッ！ ふう、ふう！ んうう、ンッ！

それはっ、う～～～ッ、んッ！

いいいッ、いきなりッ、激しすぎい……ッ！

う～～～ッ！ んうう！ はあ、はあッ！

それっ、うう、ンッ！ 気持ちい、けどッ、あッ、ああッ！

ふう、ふう！ 精液でぐちゅぐちゅでッ、んうう、ンッ！

どうにかっ、なりそう……ッ！

はあ、はあッ、ウ～～～ッ、んんん、んッッ！

(主人公からキス)

んぷううッ！ チュッ、う～～ッ、んん、チュッ！

アッ！ んむうう！ ちゅ！ あああ、んぷん、チュッ！

ふう、ふうッちちゅッ、ううう、ンッ！

はあ、はあッ！ んむう～～ッ、ちゅうううッ！
んん、チュッ！ あッ！ うぷ、んんむ、ちゅう、チュッ！
んんん、チュッ、ちゅ！ んんんむ、チュッ！
やいッ、う～～ッ、んんむううう、チュッ！
はあ、はあッ、んんむう、ちゅう、チュッ！

ぷはあ！ んうう、んっ！
はあ、はあッ、んん、ンッ！ いいよっ！
んううう、ンッ！ もう一回、中出しして！
はあ、はアッ、う～～ッ、んう～～～ッ！

一緒にッ、イッて！
あああああああああああああッッ！

(同時絶頂(中出し2回目))

ンうううううッ！
あううッ！ ンギュッ！ うッ！
2回、出しても……ッ、あああッ、んッッ！
まだまだッ、子宮に届くじゃん……ッ笑

はあ、はあッ、うう～～ッ、んん、ん……ッ！
はあ、はあッ、ううう、んくうう、ん……ッ！
ふう～～……。

ねえ……？
帰りさ……一緒に帰ろ？
んう、ん……大事な話の続きは、その時に。
ん、んう、今はもう疲れた……。
ちょっと、休んでこ……♡

=====

●背景:住宅街(夕方)

(トラック11の続き)
(主人公と月葉、一緒に歩いている)

……やば。
精液垂れてんだけど……笑

(主人公「拭かなかったの？」)

拭いたわ！笑
拭いたけど……まだ出てくるみたい笑

ったく～……とんだ男にメロついちゃったわな。
中出し職人かつ一の。
……あのさ。

(月葉のみ足を止める)
(遅れて主人公も足を止め、月葉の方へ振り返る)

告白してきたヤツ、いるって言ったじゃん。
アレ……アンタなんだよ。

(主人公「は？」)

アハハ。そりゃあ、「は？」だよな笑
これは願望だし……夢の話。
アタシにとってのイケメンがさ……告ってくんの。
誰よりも、アタシが大切だったってさ。

だからね、アタシにとって告白は既定事項。
放課後……夕暮れの空の下で、
アンタはアタシに告ってくる予定なの。

……でも、アタシはそんなお約束なんかだいつきらい。

お株を奪ってやる。

好きっ。

ずっと前から、好きでした。

アタシと、お付き合いしてください。

……アンタは、どう？

ま、まあ……気持ち、わかってるけどさ。

アタシがいいって言うまで、たくさん言って？

アンタの気持ち♡